

令和7年産 紀南のみかん産地情報

2025/7/30

1. 開花～着果状況

本年の早生みかんは、満開日が5月4日と前年より4日程度遅く、平年より2日程度遅くなった。

満開後は曇雨天が多く日照量が少なかったことから、第一次生理落果・第二次生理落果共に多くなった。現在は順調に生育している。



7月15日の定点着果量調査では、極早生は22.3果(前年比119%、平年比93%)となり前年よりやや多く・平年並み。早生は15.8果(前年比113%、平年比82%)となり前年よりやや多く・平年よりやや少なかった。

2. 果実の肥大・品質

7月20日時点の肥大は、日南1号は前年・平年並みとなり、早生も前年・平年並となっている。また、品質については、酸度は日南1号で前年・平年よりやや低く、早生は前年よりやや高く・平年より低くなっている。糖度は日南1号、早生とも前年・平年より高くなっている。

品 目	7 年 産			6 年 産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	40.8	3.78	8.4	39.9	3.93	7.2	40.0	3.96	7.1
早 生	39.5	3.88	8.0	38.8	3.71	6.7	37.0	4.09	6.9

3. 品質向上対策

現在、果実品質向上のため、マルチ被覆、フィガロン散布を啓発している。

また、摘果は各品種とも着果のバラツキが大きいいため着果程度に合わせた摘果を進めている。

4. こだわりグループの取り組み

今年で21年目の「極早生こだわり」は、70名10.4ha、18年目になる「早生こだわり」は、35名6.6haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を計画しており、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

5. 今年産の生産予想量 (7月28日時点)

単位：t

品 目	7 年 産	6 年 産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,648	2,291	2,875	116%	92%
早 生	5,392	4,430	5,868	122%	92%
合計(普通含む)	8,056	6,735	8,759	120%	92%